

ネイティブラビットグルコース-6-ホスファターゼ

Cat. No. NATE-0269

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 グルコース 6-ホスファターゼ (EC 3.1.3.9, G6Pase) は、グルコース-6-リン酸を加水分解し、リン酸基と遊離グルコースを生成する酵素です。グルコースは、その後、グルコース輸送体膜タンパク質を介して細胞から輸出されます。この触媒反応は、糖新生およびグリコーゲン分解の最終ステップを完了し、したがって血糖値の恒常性調節において重要な役割を果たします。

用途 グルコース-6-ホスファターゼは、選ばれる糖尿病関連の代謝酵素に阻害するクローゼナ・アニサタ（ワイルドフックリーフ）抽出物の効果を研究するために使用されました。

別名 EC 3.1.3.9; グルコース-6-リン酸ホスファターゼ; G6Pase; 9001-39-2; グルコース-6-ホスファターゼ

製品情報

種	ウサギ
由来	ウサギの肝臓
形態	スクロースを含む粉末
EC番号	EC 3.1.3.9
CAS登録番号	9001-39-2
純度	タンパク質 ~30 % (残りは主にスクロース)
活性	> 0.05 単位/mg タンパク質
単位定義	1ユニットは、37°CでpH 6.5の条件下でグルコース6-リン酸から1分あたり1.0μモルの無機リン酸を放出します。

保管・発送情報

保存方法 -20°C